

コース名	科目名		対象学年
良医の礎	医の原則 I		1
開講学期	科目責任者	副責任者	全体資料
1 学期	秋山 隆		無

授業到達目標

1. 医学・医療の歴史的流れとその意味を概説できる。
2. 生と死に関わる倫理的問題を列挙できる。
3. 患者の基本的権利の内容を説明できる。
4. 患者の自己決定権の意義を説明できる。
5. 患者の個人的背景や社会的背景などに関わらず、公平に対応できる。
6. 患者やその家族のもつ価値観が多様であることを認識し、柔軟に対応できる。
7. 医師の法的義務を列挙し、説明できる。
8. インフォームドコンセントの定義と必要性を説明できる。
9. 能力と環境により、診断と治療の限界があることを説明できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	5/13	月	1	講義	砂田	神内	死と向き合う医療	A, A-1-1) A-1-3)-2, A-3-1)
2	5/13	月	2	講義	秋山隆	病理	緒方洪庵に学ぶ	A-1, A-1-2) A-1-3), A-9
3	5/23	木	7	講義	佐藤稔	腎内	高齢者透析患者から考える終末期医療	A, A-1 A-1-3)
4	5/27	月	4	講義	岸	総合臨床	Dr. G と臓器専門医	A-1, A-5-1) F-2, F-3
5	6/17	月	4	講義	向井	リウマチ	医学研究者の倫理	A-1-1), A-1-2) A-1-3), B-3
6	6/24	月	4	講義	中西修	糖内	生活習慣病を診るということ	A-1, A-3 A-3-1), A-5
7	6/25	火	3	講義	大野	小児	親と子ども	A-1, A-4 A-4-2)
8	6/28	金	6	講義	松本啓	消内	小説・マンガ・ドラマから学ぶ「医の心」	A-1, A-3-1) A-4-2)
9	7/ 1	月	6	講義	宮本聡	救急	プロフェッショナル	A-1, A-5
10	7/ 2	火	3	講義	余田	放腫	あなたは医師になって何がしたいのか？	A-1, A-1-3) A-7
11	7/11	木	3	講義	清水	呼外	「標準治療」と「ニセ医学」	A-1, A-1-1) A-4-2), A-8-1)
12	7/11	木	4	講義	井上貴	救急	災害から学ぶ	A-1, A-3 A-5, A-7

評価方法

[レポート]80% (講義内容に関する感想や意見をレポートとして提出してもらいます。個々の意見が重要です。)
 [出席状況 (受講態度)]20%
 [評価方法]出席・受講態度評価、論文・レポート

課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて

(特になし)

教科書

(教科書の指定はありませんが、普段から新聞やニュースでの「医学に関する情報」に注意を向けましょう。)

参考書

(医学・医療に関する内容の本を読む習慣を身に付けましょう。)

準備学習 (予習・復習等)

基本的に予習は必要ありません。その代わり講義時間にしっかり集中して聴講して下さい。
 講義内容についてはその都度復習し、学期末のレポートに備えて個々の感想や意見をまとめておいてください。

講義についての注意事項

臨床医を目指すうえで重要で、基盤となる内容ですから、興味を持って受講してください。
 疑問点や質問がある場合は、原則として講義終了時に担当教員に質問してください。

昨年度からの変更点・改善項目

担当教員が一部変更となっています。

学生の受け入れ方針や卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

本科目履修には入学時において、幅広い教養、深い人間性、即ち思いやりがあり共感性の豊かな学生であることが望ましい。本科目では医師としての態度教育を行う。知性と道徳性のかん養、及び医の倫理を体得する。2年次に学ぶ医の原則Ⅱへと続く学問である。

ナンバリング

HLMM112